

KITAQ MISSION START!

一般事務員 心理



保健福祉局 障害者支援課 (令和元年度入職)

入職後の経歴		
令和元年度	入職	子ども家庭局 子ども総合センター
令和7年度	異動	保健福祉局 障害者支援課



Q 北九州市役所を志望したきっかけを教えてください。

A 児童心理司の仕事に興味があり、心理職の採用を行っている都道府県や政令市の中から、地元に近い場所を選びました。専門性の必要な分野から一般事務の仕事まで幅広く行うことができるのは魅力だと思いました。

Q 現在担当している業務の内容を教えてください。

A 市内の障害福祉サービス事業所の指定や指導業務を担当しています。障害サービスを始めたいという法人様の声を聴き、開設に必要な設備や基準について説明、審査をしつつ、開所まで寄り添いながら進めていくのが主な仕事です。また、市内の事業所を訪問して現地指導を行っています。

Q 業務に取り組む中で、どのような点に仕事のやりがいや面白さを感じますか。

A 児童心理司として現場で経験を積んでいたところから一転、審査や指導を行う立場になりました。未知の分野への挑戦であり、日々周囲から学ぶ姿勢を忘れないようにしています。支援者としての気持ちは理解できる一方、時にはシビアに判断を求められる場面もあります。立場が変わることによる面白さを感じています。

Q 現在の担当業務を行う中で起こった、特に印象に残っている出来事を教えてください。

A 開設相談で、事業所の担当者の方から福祉サービスを始めるにあたっての熱意や思いを聞いた時です。「障害を持っている人が自分らしく働ける場を作りたい」、「困っている人の支えになりたい」といった声があり、間接的な立場ではありますが、私も今の業務を頑張ろうという思いが強くなりました。

専門性をいかした多様な支援で、人々に寄り添います。

Q 北九州市職員として働いてよかったと感じる点を教えてください。

A 一緒に働く職場のメンバーに恵まれていることです。職員はそれぞれ生まれも育ちも違うのですが、私の周りの人は本当に温かい気持ちで接してくれます。業務内容は大変なものもありますが、支えてもらえる上司や同僚に出会い、仕事を進めることができている。

Q 北九州市役所で働くことに興味を持つ皆様に向けて、メッセージをお願いします！

A 心理職を目指す方は、専門分野で頑張りたい人やいろいろな経験を重ねたい人など、様々なと思いますが、自分の大事にしたい考えや志を持っていけば、北九州市役所の一員として活躍できるはずですよ。北九州市役所の心理職は魅力的な人ばかりです。ぜひ一緒に働きませんか？

MISSION

Q 北九州市役所であなたがクリアしたいミッション(夢)を教えてください。

A 行政の支援を必要としている人や、困難を抱えた人に少しでも多く手が差し伸べられる市になるよう貢献したいです。市役所職員として、直接の支援や後方支援、いろいろな形がありますが、対象者に寄り添って業務を続けていきます。

